

生活経済常任委員会委員長（小川義昭君）

生活経済常任委員会における審査の経過及び結果について御報告申し上げます。

当委員会に付託になりました案件は、議案第10号平成23年度白山市一般会計予算中、当委員会関係分を初めとする平成23年度予算案5件、平成22年度補正予算案3件、条例案9件、事件処分案6件の合計23件であります。

これらの案件につきましては、3月14日に説明員から詳細に説明を徴し、審査を行い、その過程において出されました主な意見について申し上げます。

平成23年度一般会計予算中、総務費では、子供たちの安全を守るため、地域ごとに見守り隊がボランティア活動されている中、行政と連携し、地域活動としての組織体制及び市のバックアップ体制を検討されたい。

また、林業振興費については、林道整備に予算が投資されているものの、一般利用できない林道や土砂崩れで通行不能となったものが放置されているなど、有効利用できない林道が多いこともあり、本当に必要な林道であるのかを精査し、今後の建設及び管理運営について検討されたい。

以上の意見のほか、各般にわたり質疑がなされ、慎重に審査し、採決いたしました結果、いずれの議案も全会一致をもって原案どおり可決すべきものとして本会議に移すことに決した次第であります。

以上で生活経済常任委員会の委員長報告を終わります。